

二学期を振り返って

～二学期の反省をして、自分の学習に生かそう～



長かった二学期も終わり、ついに私立入試まで1か月、公立入試まで2か月となりました。明日からの冬休みを迎えるにあたり、5教科の先生方から、期末テストの講評とこれからの勉強法などをインタビューしました。勉強のやり方や、何をすべきか迷っている人はぜひ参考にしてみてください。

福原先生(理科)

期末試験では「化学変化とイオン」を中心に出题しました。イオン式や基本的な用語だけではなく、化学反応式、電池のしくみなどをきちんと理解できていた人の正答率が高かったです。3学期は教科書も終了しいよいよ入試対策が始まっていきます。冬休み中は、苦手な分野をしっかりと把握して徹底して復習を行うようにしましょう。

池上先生(数学)

期末テストは、ケアレスミスや時間配分を間違えて点数が伸び悩んだ人が多かったです。冬休み中は、過去問などを利用し、時間内に問題を解く練習をしましょう。その際は、自分の解ける問題を優先的に解くことが大切です。また、公立入試の大問1の問題を繰り返し解き、傾向を押さえ、確実に点数をとれるようにしましょう！**Fight!!**

大場先生(英語)

今回のテストではテスト対策プリントの出来が大きく影響しました。もったいない！また、長文では文量は多かったけれど内容は易しめでした。時間を意識してどれだけ早く読めるかが大切です。WPMを高めていき、時間内に読み終える練習をこれからどんどんしていきましょう。本番まで本当にあと少し！**GET YOUR DREAM!!!!**

高野先生(社会)

期末テストでは、入試問題相当の選択問題に対して期待以上の正答率でした。公民に入り、社会的なものの見方、考え方が身についてきたと感じられます。一方で、暗記のみでテストに臨む生徒は、取りこぼしが多い傾向にあります。内容をよく理解するためにも、図でまとめたり工夫して内容を把握する必要があります。3学期も**FIGHT!**

中村先生(国語)

今回の期末試験は全体の平均点が50.2点といつもより難しいと感じた人が多かったようです。考えられる要因としては「①解答順のミス ②時間配分のミス ③解答の仕方のミス」の三点が挙げられると思います。今回のテストを教訓にしてこれからは解答の順番や時間配分などに気を配って勉強するようにしましょう！！